報道発表

令和５年10月20日
名古屋税関
中部空港税関支署

令和５年９月分　中部空港　貿易概況（速報）の要旨

令和５年９月分について、輸出は「電気計測機器」、「原動機」などが増加したものの、「重電機器」、「半導体等電子部品」、「電気回路等の機器」などが減少したことから対前年同月比0.7%の減少となった。　また、輸入は「有機化合物」「原動機」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「電気計測機器」などが増加したことから、同 8.6%の増加となった。
その結果、差引額は７５億円の輸出超過となった。

区　分	輸　出　額	伸　率	輸　入　額	伸　率	差　引　額（▲は輸入超過）	伸　率
中部空港	1,085億円	▲0.7%	1,010億円	＋8.6%	75億円	▲54.0%
	9ヵ月連続の減少		4ヵ月連続の増加			

			概　況　品　名	金　額	伸　率				概　況　品　名	金　額	伸　率
輸出	増加品目	（１）	電気計測機器	88億円	＋25.4%	輸入	増加品目	（１）	医薬品	149億円	＋100.8%
		（２）	原動機	54億円	＋36.0%			（２）	半導体等電子部品	134億円	＋34.7%
		（３）	家庭用電気機器	27億円	＋51.3%			（３）	電気計測機器	49億円	＋115.9%
	減少品目	（１）	重電機器	19億円	▲67.5%		減少品目	（１）	有機化合物	2億円	▲93.8%
		（２）	半導体等電子部品	147億円	▲19.0%			（２）	原動機	214億円	▲5.3%
		（３）	電気回路等の機器	52億円	▲14.5%			（３）	通信機	16億円	▲34.9%
	主要地域増減		アジアが減少、EU、アメリカは増加				主要地域増減		EU、アジア、アメリカが増加		

（参考）ドルレートは、１４６．４４円（前年同月比４．７%、６．６３円の円安）であった。
（注）　月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。